

難波駅へのホームドア設置について ～1番線に「大開口ホーム柵」を設置します～

南海電鉄（社長：遠北光彦）では、プラットホームの更なる安全性向上のため、難波駅の一部ホーム（1番線）において「大開口ホーム柵」の設置に向け準備を進めておりますが、当初計画していた2両分の試験設置の計画を見直し、6両分の設置とすることでホームの安全性を一層向上させてまいります。

1. 設置箇所

難波駅1番線乗車ホーム（高野線）、全車両扉対応（最大6両編成）
住所：大阪府中央区難波五丁目1番60号

2. 形式

大開口ホーム柵（三菱重工交通機器エンジニアリング製ホームドア・ドア開閉方式（2段式））

3. 特徴

ドア部を二重引き戸構造とし、開口幅を最大3,480mmと大きくとることが可能。高さは、1,300mm程度。利用者の安全性向上のために、戸挟防止機能やホームドアと車両扉の間の居残りも検知できるものとします。

4. 運用開始

平成31年（2019年）3月（予定）



設置イメージ図